

■日本画■

1-0003	小杉放菴 1958 (昭和33) 年	山寺有酒 紙本・着色	さんじゆうしゅ 45.5×43.5cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0007	小杉放菴	白雲幽石図 紙本・着色	はくうんゆうせきず 38.0×148.0cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0016	小杉未醒	中国神話図 紙本・着色	ちゅうごくしんわず 108.0×121.5cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0019	小杉放菴	木蓮にひよ 紙本・着色	もくれんにひよ 48.8×48.0cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0027	小杉放菴	正風祖師像 紙本・着色	しょうふうそしぞう 62.5×56.5cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0031	小杉放菴	金太郎 紙本・着色	きんたろう 65.5×54.0cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0032	小杉放菴 1928 (昭和3) 年	春風有詩 絹本・着色	しゅんぷうゆうし 125.0×37.0cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0042	小杉放菴	漁村夕陽 紙本・着色	ぎょそんせきよう 49.5×60.2cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0054	小杉未醒 1912 (大正元) 年	日月四季之図 紙本・着色	じつげつしきのず 106.2×31.2cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0072	小杉未醒 1915 (大正4) 年	列仙屏風 絹本・着色	れっせんびょうぶ 各167.3×369.0cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0088	小杉放菴／横山大観 1930 (昭和5) 年	後赤壁賦 紙本・着色／墨書	こうせきへきのふ 465.8×36.8cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0089	小杉未醒 1911 (明治44) 年	黄昏帰漁 絹本・着色	おうこんきりょう 51.2×31.0cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0092	小杉放菴 1955 (昭和30) 年	梅花 紙本・着色	ばいか 28.2×25.0cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0093	小杉放菴	蘭 紙本・着色	らん 30.4×28.2cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0100	小杉放菴 1933 (昭和8) 年	漁楽 紙本・着色	ぎょらく 57.5×64.5cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0111	小杉未醒 1918 (大正7) 年	月下梅林 紙本・着色	げっかばいりん 135.9×51.0cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0115	小杉未醒	百鬼行・百僧行 紙本・着色	ひゃっきこう・ひゃくそうこう 各 134.0×60.0cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0122	小杉未醒 1916 (大正5) 年	桃源漁郎絵巻 紙本・着色	とうげんぎよろうえまき 24.0×608.0cm	小杉放菴記念日光美術館

1-0123	小杉未醒 1907 (明治40) 年頃	雷 紙本・着色	かみなり 124.5×27.5cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0125	小杉未醒	貴人と馬 紙本・着色	きじんとうま 161.0×60.5cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0128	小杉放菴	南枝早春 紙本・着色	なんしそうしゅん 133.6×31.8cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0129	小杉放庵	寒山子 絹本／紙本・着色／墨書	かんざんし 141.6×27.2cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0130	小杉放菴	溪鳥 紙本・着色	けいちょう 49.5×48.2cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0134	小杉未醒	虎溪三笑 紙本・着色	こけいさんしょう 136.0×47.9cm	小杉放菴記念日光美術館
1-0135	小杉放菴	西遊記 紙本・着色	さいゆうき 39.8×43.4cm	小杉放菴記念日光美術館
寄託	小杉未醒	林處士 絹本・着色	りんしょし 125.0×35.5cm	日登美美術館
寄託	小杉放菴	九紋龍 紙本・着色	くもんりゅう 47.0×56.5cm	個人蔵
寄託	小杉放菴 1935 (昭和10) 年	山行 紙本・着色	さんこう 各176.8×91.8cm	摠見寺
寄託	小杉放菴 1944 (昭和19) 年	閑庭春禽 紙本・着色	かんていしゅんきん 各176.8×91.8cm	摠見寺
寄託	小杉未醒 1909 (明治42) 年頃	鍾馗 紙本・墨画	しょうき 125.6×55.0cm	個人蔵
寄託	小杉未醒 1911 (明治44) 年	京の春 絹本・着色	きょうのはる 50.0×23.5cm	個人蔵
寄託	小杉放庵 1932 (昭和7) 年	小春野 紙本・着色	こはるの 39.4×48.2cm	個人蔵

■油彩画■

2-0007	小杉未醒 1925 (大正14) 年頃	泉 油彩・カンヴァス	いずみ 179.0×363.0cm	小杉放菴記念日光美術館
2-0010	小杉未醒 1915 (大正4) 年	黄初平 油彩・カンヴァス	こうしょへい 52.0×45.3cm	小杉放菴記念日光美術館
2-0011	小杉未醒 1916 (大正5) 年頃	牧童 油彩・カンヴァス	ぼくどう 40.0×60.6cm	小杉放菴記念日光美術館
2-0012	小杉未醒 1925 (大正14) 年	双馬図 油彩・カンヴァス	そうばず 53.0×72.9cm	小杉放菴記念日光美術館

2-0020 小杉放庵 厳島風景 いくくしまふうけい 大木コレクション
1933 (昭和8)年 油彩・カンヴァス 71.0×89.0cm 小杉放庵記念日光美術館

2-0056 小杉未醒 母子採果 ぼしさいか
1926 (大正15)年頃 油彩・カンヴァス 116.0×90.3cm 小杉放庵記念日光美術館

寄託 小杉放庵 井泉図 せいせんず
油彩・カンヴァス 49.0×54.0cm 個人蔵

寄託 小杉未醒 飲馬 いんば
1914 (大正3)年 油彩・カンヴァス 74.0×150.0cm 個人蔵

■水彩画■

3-0021 五百城文哉 東照宮・陽明門と神輿舎
とうしょうぐう ようめいもん しんよしゃ
紙・水彩 51.2×34.5cm 小杉放庵記念日光美術館

3-0023 小杉未醒 神橋 しんきょう
紙・水彩 34.0×50.9cm 小杉放庵記念日光美術館

3-0024 小杉未醒 東照宮・陽明門と鼓樓
とうしょうぐう ようめいもん ころう
紙・水彩 33.5×50.4cm 小杉放庵記念日光美術館

3-0025 小杉未醒 東照宮・下神庫
とうしょうぐう しもじんこ
紙・水彩 51.3×34.4cm 小杉放庵記念日光美術館

3-0049 国府浜国太郎 東照宮・陽明門
とうしょうぐう ようめいもん
紙・水彩 50.7×34.6cm 小杉放庵記念日光美術館

3-0055 小杉未醒 東照宮・上神庫
とうしょうぐう かみじんこ
紙・水彩 50.5×30.4cm 小杉放庵記念日光美術館

3-0045 小杉未醒 琉球風景 りゅうきゅうふうけい
1916 (大正5)年 紙・水彩 32.5×23.5cm 小杉放庵記念日光美術館

3-0080 小杉未醒 シンガポールにて
1913 (大正2)年 紙・水彩 20.0×16.3cm 小杉放庵記念日光美術館

3-0081 小杉未醒 スエズ運河の岸のアラビヤ人
うんが きし じん
1913 (大正2)年 紙・水彩 32.0×21.0cm 小杉放庵記念日光美術館

■素描■

4-0002 小杉未醒 海南の美薩摩富士 かいなん びさつまふじ
1916 (大正5)年 紙・コンテ 20.0×67.5cm 小杉放庵記念日光美術館

■書■

7-0006 小杉放庵 人似花酒如泉 ひとのはなににてさけはいずみのごとし
紙本・墨書 31.5×92.5cm 小杉放庵記念日光美術館

■小杉放菴の寫生画■

k-0097	小杉放菴	ウスバサイシン	紙・水彩	28.6×22.1cm	小杉放菴記念日光美術館
k-0099	小杉放菴	ハクモクレン	紙・水彩	21.8×28.4cm	小杉放菴記念日光美術館
k-0316	小杉放菴	ヤマセミ	紙・水彩	22.0×28.0cm	小杉放菴記念日光美術館
k-0352	小杉放菴	ウソ	紙・水彩	17.2×24.3cm	小杉放菴記念日光美術館
k-0473	小杉放菴	ウメ	紙・コンテ	28.6×22.1cm	小杉放菴記念日光美術館
k-0692	小杉放菴	風景 (赤倉山下白瀧)	紙・水彩	28.4×21.0cm	小杉放菴記念日光美術館
k-0706	小杉放菴	風景 (くろひめ)	紙・コンテ	14.4×19.0cm	小杉放菴記念日光美術館
k-0725	小杉放菴 1938 (昭和13) 年	風景 (二荒変貌 戰場原逆川)	紙・コンテ	14.6×19.0cm	小杉放菴記念日光美術館
k-1010	小杉放菴	ヒヨドリ	紙・コンテ	21.9×28.5cm	小杉放菴記念日光美術館
k-1113	小杉放菴	ウマ	紙・コンテ	22.9×31.5cm	小杉放菴記念日光美術館
k-1167	小杉放菴	ネコ	紙・コンテ	22.1×28.3cm	小杉放菴記念日光美術館
k-1178	小杉放菴	ムササビ	紙・コンテ	22.1×28.5cm	小杉放菴記念日光美術館

次回の
ご案内

開館 15 周年記念 所蔵作品撰 part2——絵を見る楽しみ

会期:2012年6月2日(土曜日)～2012年7月16日(月曜日・祝日)

小杉放菴記念日光美術館の開館 15 周年を記念する展覧会の第二弾は〈所蔵作品撰 part2——絵を見る楽しみ〉と題して、所蔵するコレクションの中から、小杉放菴以外の画家の作品を中心に御紹介します。

以前より、日光市は、小杉放菴に関係する画家や日光に所縁の深い作家たちの作品を、主に寄贈を受けることによって収集してきました。

また、近年でも小杉放菴記念日光美術館における展覧会の開催が契機となった作品の寄贈がありました。

今回の展覧会では、まとまった数を所蔵している画家の作品を選び、区画毎に展示することで、複数の作家における描画の技術や色彩感覚、または、作品そのものが現わす時代性や地域性の違いを、それぞれの個性として愉しんでいただければと考えています。